

新型コロナウイルスワクチン接種に関するQ & A

Q：接種券を紛失したらどうしたらいい？

A：再発行が可能です。保健センターまたは保健衛生係で手続きができますので、身分証明書（保険証など）をご持参のうえ、ご来庁ください。

Q：集団接種に行った場合、時間はどのくらいかかるの？

A：接種人数や予診時間にもよりますが、1人約1時間くらいです。この時間には、接種後の副反応等を見る時間（15～30分）が含まれています。過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を引き起こしたことがある方等については会場で30分間、それ以外の方は15分間待機していただくようになります。

Q：指定の受付時間より早めに行っても、受付はしてもらえるの？

A：密を避けるため、はがきに記載している指定の受付時間を厳守してください。

Q：集団接種は1日何人くらいを接種するの？場所はどこを予定しているの？

A：1日300～400人の予定です。
場所は、ふるさと総合センター、黒潮町役場、総合センター、保健福祉支援センターこぶしを予定しています。

Q：集団接種会場内の移動（歩行）が困難な場合は？

A：会場には、車椅子を用意しています。

Q：接種日はいつわかるの？

A：現在、調整中です。
日程が決まれば、接種希望者には、対象接種日の2週間前に接種日時等が記載された「はがき」が届きます。

Q：新型コロナウイルスに感染したことがある場合、ワクチン接種ができるの？

A：既に、コロナウイルスに感染した人も、ワクチン接種は出来ます。ただし、接種までに一定の期間を置く必要がある場合もあるため、事前に主治医へご相談ください。

Q：ワクチン接種は必ずしないといけないの？

A：新型コロナウイルスワクチン接種は強制ではありません。予防接種を受ける方は、予防接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方についてご理解いただいたうえで、自らの意志で接種を受けるようにしてください。

Q：予防接種の効果は？

A：ファイザー社のワクチンの発症予防効果は約 95%とされています。

Q：変異株のコロナウイルスに効果はあるの？

A：一般論として、ウイルスは絶えず変異をおこしていくもので、小さな変異でワクチンの効果がなくなるというわけではありません。また、ファイザー社のワクチンでは、変異株の新型コロナウイルスにも作用する抗体がつけられたといった実験効果も発表されています。

Q：申込期限を過ぎて、接種を希望する場合は？

A：接種できます。

集団接種については、継続して実施しますので、希望する場合は、黒潮町ワクチン専用ダイヤル（0880-43-2138 ※受付時間 8 時 30 分から 17 時 15 分まで（土日祝日は除く））にご連絡ください。個別接種を希望する場合は、かかりつけ医または希望する医療機関へご相談ください。

Q：入院、入所している場合はどうなるの？

A：長期入院や施設入所している場合は、当該医療機関および施設にご相談ください。入院、入所している医療機関および施設での接種が基本になります。近々、退院等が決まっている場合は、集団接種への申し込みも可能です。

Q：黒潮町から引っ越した時はどうするの？

A：引っ越した先の市町村にお問い合わせください。接種券は住民票所在地からの発行を受ける必要があります。なお、1 回目を接種した後に、転出した場合は、2 回目の接種券は引っ越し先の市町村から発行してもらう必要があります。転出前の市町村の接種券は使用出来ません。

Q：住所地以外で接種を受けたい時はどうしたらいい？

A：以下のような場合は、滞在している市町村で接種が可能です。（1）～（6）に該当する方は、滞在している市町村に「住所地外接種届出済証」を申請することで、接種ができます。ただし、接種の際に、黒潮町が発行している「接種券」が必要になります。（7）～（13）に該当する方は、申請は不要です。

- （1）出産のため、里帰りしている妊産婦
- （2）単身赴任者

- (3) 遠隔地へ下宿している学生
- (4) ドメスティック・バイオレンス、ストーカー行為等、児童虐待およびこれらに準ずる行為の被害者
- (5) その他、やむを得ない事情があり、住民票所在地外に居住している者
- (6) その他、市町村長がやむを得ない事情があると認める者
- (7) 入院・入所者
- (8) 基礎疾患を持つ者が町外医療機関の主治医のもとで接種する場合
- (9) 災害による被害にあった方
- (10) 副反応のリスクが高い等のため、体制の整った医療機関での接種を要する場合
- (11) 市町村以外の医療機関からの往診により在宅で接種を受ける場合
- (12) 勾留または留置されている者、受刑者
- (13) 住所地外接種者であって、市町村に対して申請を行うことが困難である者

Q：ワクチンを受けた後に熱が出たら、どうしたらいい？

A：ワクチンによる発熱は、接種後 1～2 日以内に起こることが多く、気になる症状が出現した場合は、県の新型コロナウイルスワクチン専用相談電話（088-823-9889 ※受付時間 9 時から 21 時まで（毎日））へお問い合わせいただくか、かかりつけ医などに相談するなどして、様子を見てください。ワクチンを受けた後、2 日以上熱が続く場合や、症状が重い場合は、かかりつけ医または医療機関等へ受診してください。

Q：副反応はどんな症状があるの？

A：注射した部位の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。まれに（20 万人 1 人）アナフィラキシーショックの報告があります。
アナフィラキシーショックとは、薬や食物が身体に入ってから、短時間で起きることのあるアレルギー反応です。蕁麻疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐等の消化器症状、息苦しさ等の呼吸器症状が起こることがあります。

Q：ワクチン接種しても、マスクや手洗いはしないとイケないの？

A：ワクチン接種を受けた方は、新型コロナウイルスに感染症の発症を予防できると期待されていますが、ワクチン接種を受けた方が他者への感染をどの程度予防できるかはまだわかっていません。また、ワクチン接種が徐々に進んでいく段階では、すぐに多くの方が接種できないため、接種をしても、これまで通りマスク着用や手洗い、手指消毒などの感染予防に努めてください。

Q：接種後に注意した方がいいことは？

A：接種後 15 分以上は接種会場で安静にしてください。接種部位は清潔にし、こすらないように注意してください。入浴は可能です。接種当日は激しい運動は控えましょう。また、内服薬で抗凝固剤を使用している方は、血が止まりにくいいため注意しましょう。